平成２８年１０月１１日

各　位

上場会社名　株 式 会 社 ヤ マ ナ カ
代表者　代表取締役社長 中 野 義 久
（コード番号　８１９０　名証 第2部）
問合せ先責任者　財 務 部 長　屋 敷 昭 二
（電話番号　０５２－９３７－９３１０）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成２８年４月２５日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

＜業績予想の修正について＞

1．連結業績予想数値の修正

（1）平成２９年３月期 第２四半期(累計)（平成２８年３月２１日～平成２８年９月２０日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 50,600	百万円 580	百万円 590	百万円 350	円 銭 18.17
今回修正予想（B）	49,745	300	325	160	8.32
増減額（B－A）	△ 855	△ 280	△ 265	△ 190	
増減率（%）	△ 1.7	△ 48.3	△ 44.9	△ 54.3	
（ご参考）前期第２四半期実績 (平成２８年３月期第２四半期)	49,931	354	388	62	3.25

（2）平成２９年３月期 通期（平成２８年３月２１日～平成２９年３月２０日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 101,350	百万円 1,380	百万円 1,400	百万円 850	円 銭 44.13
今回修正予想（B）	100,000	650	700	350	18.24
増減額（B－A）	△ 1,350	△ 730	△ 700	△ 500	
増減率（%）	△ 1.3	△ 52.9	△ 50.0	△ 58.8	
（ご参考）前期実績 (平成２８年３月期)	100,346	1,239	1,300	688	35.76

２．個別業績予想数値の修正

（1）平成２９年３月期 第２四半期(累計)（平成２８年３月２１日～平成２８年９月２０日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 50,100	百万円 500	百万円 510	百万円 290	円 銭 15.05
今回修正予想（B）	49,285	208	233	93	4.83
増減額（B－A）	△ 815	△ 292	△ 277	△ 197	
増減率（%）	△ 1.6	△ 58.4	△ 54.3	△ 67.9	
（ご参考）前期第２四半期実績 (平成２８年３月期第２四半期)	49,493	293	326	87	4.56

（2）平成２９年３月期 通期（平成２８年３月２１日～平成２９年３月２０日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 100,400	百万円 1,200	百万円 1,230	百万円 720	円 銭 37.38
今回修正予想（B）	99,050	480	510	210	10.94
増減額（B－A）	△ 1,350	△ 720	△ 720	△ 510	
増減率（%）	△ 1.3	△ 60.0	△ 58.5	△ 70.8	
（ご参考）前期実績 (平成２８年３月期)	99,480	1,061	1,118	617	32.07

３．修正の理由

当第２四半期におきましては、景気動向や社会保障制度など先行き不安に対する生活防衛意識の高まりから、お客様の節約志向が強まるとともに、台風や長雨など天候不順の影響も加わり、既存店売上高が前年同期比 98.6%にとどまったことから、売上高に営業収入を加えた営業収益は連結・個別ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面では、売上高の減少に加え、価格競争の激化に伴う粗利益率の低下により売上総利益が減少したことなどから、営業利益、経常利益、四半期純利益は連結・個別ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましては、販促企画の強化や商品ロス削減など売上高及び粗利益率の改善に取り組んでまいりますが、個人消費は引き続き弱含みで推移することが予想されることから、当第２四半期の業績見込み及び足元の状況等を勘案し、営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益の当初予想を連結・個別ともに下方修正いたします。

(注) 上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上